



1 本校の期待する生徒の姿

本校は、「情熱・誠実・理想」を校訓とし、生徒と教職員の信頼の下に、緑の多い静かな環境の中で教育を行っている。

- 1 学習活動に目的意識をもって努力し、主体的に学習に取り組むことができる生徒
 - 2 将来の生き方や進路に関して常に考え、進路目標実現に向けて努力して、自らを高めることができる生徒
 - 3 部活動、生徒会活動や学校行事に、継続して積極的に取り組む意志をもち、責任を果たすことができる生徒
 - 4 各種のボランティア活動等に積極的に参加し、社会貢献を果たそうとする姿勢・意欲をもつことができる生徒
 - 5 社会生活の基本が身に付いており、ルールを守り自己に厳しくけじめのある学校生活を送ることができる生徒
- ※ 特に推薦選抜においては、学習状況が良好で、諸活動で中心的役割を果たした実績のある生徒が望ましい。
 ※ 「文化・スポーツ等特別推薦」においては、硬式野球、ソフトテニスに優れた能力をもち、3年間部活動と勉強を意欲的に両立させる生徒が望ましい。

2 募集人員

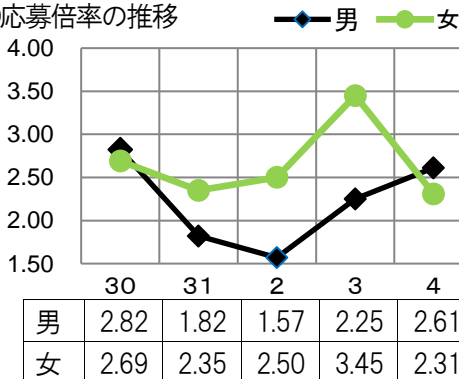
選抜の種類	男子	女子	計
推薦に基づく選抜	33	30	63
学力検査に基づく選抜	132	121	253
計	165	151	316

3 日程 (いずれも令和5年)

内容	推薦に基づく選抜	学力検査に基づく選抜 (第一次募集)
出願期間	1月12日(木)～ 1月18日(水)	2月1日(水)～ 2月7日(火)
実施日	1月26日(木)	2月21日(火)
合格発表日	2月2日(木)	3月1日(水)

推薦に基づく選抜

① 応募倍率の推移



② 文化・スポーツ等特別推薦

ア) 種目・募集人員

種目	男子	女子
硬式野球	2	0
ソフトテニス	2	2

イ) 配点

調査書	集団面接	実技検査
500	200	300

ウ) その他：推薦基準等は裏面に記載

③ 一般推薦

ア) 配点 (満点)

調査書	個人面接	小論文
450	220	230

イ) 評価の観点

個人面接	小論文
○コミュニケーション能力	○図や資料から特徴を読み取る力
○思考力・判断力・表現力	○自分の考えを論理的に表現する力
○協調性、将来性、リーダーシップ	
○出願の動機・進路実現に向けた意欲	
○規範意識・生活態度	

ウ) その他：これまでの小論文のテーマは、裏面に記載

④ 注意点

ア) インターネット出願

願書：出願サイトに入力⇒中学校で確認⇒願書印刷

その他出願書類：中学校から郵送

詳細は東京都教育委員会から発表

イ) 文化・スポーツ等特別推薦において、「中学校での大会などの実績等を証明する書類等の写し」については提出を求めない。

ウ) 「一般推薦選抜」において「集団討論」の中止

調査書・個人面接・小論文で選考を行う。

⑤文化・スポーツ等特別推薦の募集人員・基準等

種目	募集人員		文化・スポーツ等特別推薦の基準	実績等を証明する書類等の写し	今後3年間の数値目標等
	男	女			
硬式野球	2	0	以下の全てに当てはまる者 ○運動能力に優れ、中学校時代に部活動やクラブチーム等で継続的に活動し、大会などで活躍した者 ○入学後本校硬式野球部に所属し、3年間活動を継続して学業と両立する意志のある者	—	○全国高等学校野球選手権大会 西東京大会ベスト8 ○秋季大会ブロック代表、本大会ベスト16 ○春季大会本大会ベスト16
ソフトテニス	2	2	以下の全てに当てはまる者 ○都大会に出場と同等の実力を有する者 ○入学後も本校ソフトテニス部に所属し、3年間活動を継続して学業と両立する意志のある者	—	○広域大会入賞 ○東京都大会優勝 ○全国高校総体出場 ○関東大会出場

⑥配点等

種目	調査書の活用		満点				
	観点別学習状況の評価	評定	調査書	面接	小論文・作文	実技検査	学校設定検査
硬式野球	—	○	500	集団 200	—	300	—
ソフトテニス							

⑦一般推薦 小論文のテーマ [過去3か年]

- [令和4年度] (1) 「スマートフォンやタブレットの利用状況 (年齢別)」と「スマートフォンやタブレットを利用しない理由 (70歳以上、複数回答)」の二つのグラフから読み取れる特徴を記述する。(160~200字)
 (2) 「若者の間の情報機器の普及」と「若者にはコミュニケーション能力が不足していると言われていていること」について、自身の経験を踏まえて自分の考えを記述する。(320~400字)

- [令和3年度] (1) 「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」から抽出したデータのグラフから読み取れる、子供たちの読書にみられる傾向を述べる。(160~200字)
 (2) 前問の結果を踏まえて、中間真一『コラム「紙の本」と「電子の本」～「脳を育てる本」ってどんな本?～』(抜粋)を読み、今後私たちが読書活動をより充実させるためにすべきことを、自身の読書経験を含めて述べる。(320~400字)

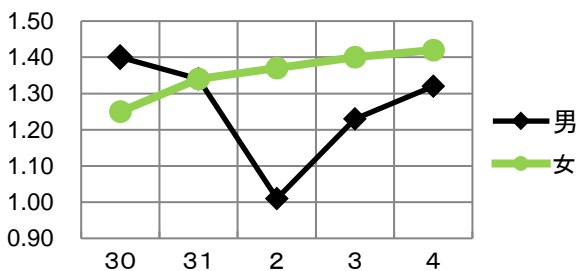
- [令和2年度] (1) 「日本を含めた7ヶ国の満13~29歳の若者の意識調査の結果」のグラフから読み取れる日本の若者の意識の特徴を他国と比較して答える。(160~200字)
 (2) 前問の解答を踏まえ、これからの時代を生きる日本の若者にとって必要な力とは何か。(320~400字)

学力検査に基づく選抜 (第一次募集)

①配点

学力検査	評定の扱い		学力検査 調査書	満点		
	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学力検査	調査書	E-SATJ
国数英社理	1倍	2倍	7:3	700	300	20

②最終応募倍率



男	1.40	1.34	1.01	1.23	1.32
女	1.25	1.34	1.37	1.40	1.42

③注意点

ア) 願書: 出願サイトに入力⇒中学校で確認⇒願書印刷

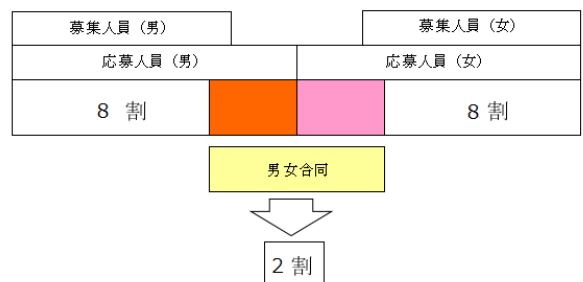
その他出願書類: 中学校から郵送

詳細は東京都教育委員会から発表

イ) 男女別定員制の緩和の実施

男女別の募集人員の各8割に相当する人員までを男女別の総合成績の順により決定。残りの募集人員を、男女合同の総合成績の順により決定。

※R4年度入選の1割から緩和枠を拡大



ウ) E-SATJ (東京都中学校スピーキングテスト事業)

東京の公立中学校3年生が受験。成績に応じて入学者選抜で得点化。20点満点